

地域の木材・木質バイオマス利用を考える

第1部 バイオマス先進国

オーストリアの木材加工と利用

ルイジ・フィノキアーロ氏（オーストリア大使館
商務部 上席商務官）

第2部 地域製材業の活路をさぐる

向井 千勝 氏（日刊木材新聞社 取締役 大阪支社長）

森林資源が充実し、国産材の利用促進や木質バイオマス利用促進に大きな関心が寄せられています。地域の森林資源を適切に管理・利用していくためには、製材業などの木材加工業の振興と、これまで未利用資源であった木質バイオマス利用の両方をバランスよく促進することが求められています。本シンポジウムでは、製材から木質バイオマスまでを話題として、地域における木材加工・流通・利用について考えます。

■日時：平成27年3月25日（水）
13:30～16:00

■会場：滋賀県農業教育情報センター
第1研修室
（滋賀県大津市松本1丁目2-20）

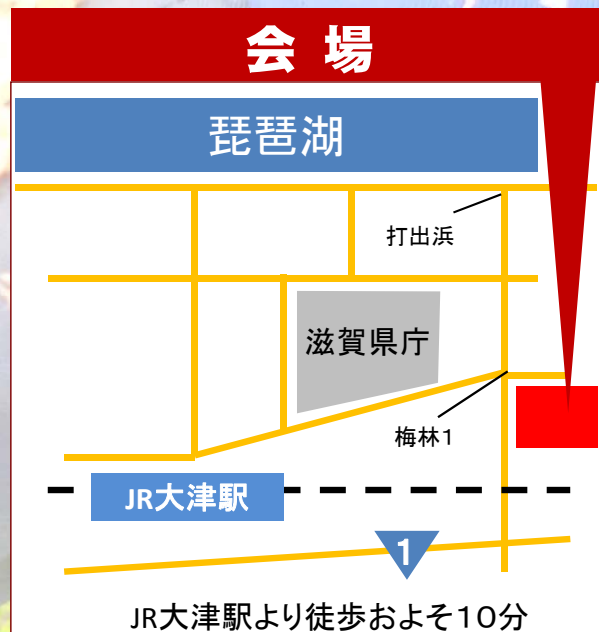
■参加費：無料（先着50名）

【主催】

一般社団法人 安曇川流域・森と家づくりの会
薪ストーブサークル「薪.depot」
滋賀県西部・南部森林整備事務所 高島支所

【開催協力】

株式会社自然産業研究所



■お申込み：FAXまたはE-mailにてお申込み下さい。事務局：株式会社自然産業研究所 中尾、今田、安藤

申込締切：3月23日（月） FAX 077-572-5337 E-mail(entry@ri-nc.co.jp)

ご氏名	ご所属	ご連絡先（TEL、E-mail）